

## 児童が中心となり、読書活動を推進した事例

学校名 熊谷市立石原小学校

所在地 熊谷市石原3-1-1

電話 048-521-0019

### 1 本校の概要

本校は、開校153年目を迎える伝統のある学校で、全校児童650人を超える大規模校である。学校教育目標「生きる力」の育成に向けて、今年度は学校研究課題でもある「ESD」に関する取組のもと、読書活動にも力を入れている。

### 2 本校の実践

#### (1) 実践の視点

- ・ a 学校課題を意識した活動の実施
- ・ e 児童が積極的に読書に取り組むための環境整備
- ・ c 各機関との連携

#### (2) 実践の概要

読書環境を整え、児童の読書に対する意欲を高めるための取組の実践

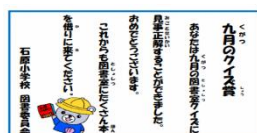
##### ア 学校課題を意識した活動の実施

- ・ 新着本の紹介・今月の図書室クイズ・図書室の利用の仕方など図書委員による放送での呼びかけ
- ・ ブックカバーを利用したしおりの作成
- ・ 図書委員による読書週間の掲示物の作成



##### イ 児童が積極的に読書に取り組むための環境整備

- ・ 今月のクイズの実施と正解者の発表やミニ賞状の贈呈
- ・ 図書委員が作成した「おすすめの本」のポップを掲示し、人気の本がどこに置いてあるかわかりやすくした。



#### ウ 各機関との連携

- ・ 図書館補助員と連携し、4月には3年生を対象に図書室の使い方についてのオリエンテーリングを行った。また、読書チャレンジ「1.2年生100冊、3~6年生50冊」を達成した児童には季節に合ったデザインのしおりを作成、配布をしてもらい、読書に対する意欲を高めた。新着本を選定する際は意見をもらい、児童が幅広い分野の本を手にとれるようにした。



- ・ 市立図書館から学校研究課題のSDGsに関する図書を前期・後期で1回ずつ、それぞれ100冊ずつ貸し出していただき、調べ学習の豊富な資料としている。また、2年生は図書館探検を実施し、利用の仕方を学ばせてもらった。この体験を通して、本を借りることへの意欲が高まっている。
- ・ 毎年、1~4年生はお話の会「こずえの会」の方々による読み聞かせを楽しみにしている。

### 3 成果と今後の課題

#### (1) 成果

- ・ 図書委員一人一人が積極的に活動することで図書を推奨していくことへの自覚を持ち、全校児童の読書への関心を少しずつ高めることができた。
- ・ 各機関との連携により、読書に親しんだり、円滑に調べ学習を行ったりすることができた。

#### (2) 課題

- ・ 読書をあまり好まない児童に目標を達成させることが困難である。本の紹介の仕方や読書目標を下げるなど工夫をすることで、どの子も意欲を持って本を読めるよう学校全体で考えていきたい。

#### (3) おわりに

図書館補助員と連携し、本の入れ替えを定期的に行うなど、魅力ある図書室作りに努め、読書活動を推進していきたい。